

「坂本龍馬は 情報も 携帯も ない時代に 日本を変えました」



伊藤 優

(高校32回) 伊那市高遠町在住

皆さん こんにちは 共学1期生 48歳のおやじです。
昔、ドラえもののポケットには携帯電話は入っていたのに 今、私は携帯電話を持っています。
もうすぐ「どこでもドア」が売り出されるかもしれません。
「出来たらいいな」という夢は必ず実現します。

なにもない時代に龍馬が日本を変えることができた要因は、その人間力です。
そしてとほうもなく大きな夢です。
個性尊重の現在、方向を示す夢が必要です。

先日、卒業30年を記念して同窓会を開催しました。
みんな年はとりましたが、瞳は30年前のままでした。
キラキラした瞳に戻る瞬間は念いを共にした仲間の存在が必要です。
弥生ヶ丘高校という念いは永遠です。
創立百周年おめでとうございます。

「日本を今一度洗濯致し申し候」

弥生ヶ丘高校同窓会員の皆様へ
同窓会ってなんとなく自分には関係ないって思っていないですか？
多分そうでしょう。だって私もずっとそうでしたから・・・

でも、今回百周年記念の役員になり、久しぶりに高校の校舎に入ったとたんよみがえりました。
私たちは、青春時代の3年間を弥生ヶ丘で学び泣き笑い過ごしました。
この高校で得た経験は、社会に出て生かされています。

卒業生としてその恩を返す場が同窓会であると考えます。
卒業後の経験を在校生に伝えていく窓口がそこにあります。
百周年記念で私たちは「同窓生が共に笑顔になる」を目標にいろいろな企画を考えました。
笑顔造りに共感していただいた方は、ぜひ募金という形で参加していただけたらと思います。
百周年記念式典でお会いしましょう。